

カリキュラム

機構施設名：北海道職業能力開発促進センター
 実施機関名：職業訓練法人 釧路地方職業能力開発協会

(D)データ活用	表計算ソフト活用	業務に役立つ表計算ソフトの関数活用
----------	----------	-------------------

コースのねらい	業務の効率化を目指して、事務処理に必要なデータ処理における表計算ソフトの関数の効果的な活用方法を習得する。
---------	---

講義内容	「基本項目」		「主な内容」	訓練時間 (H)
	1	データの処理	(1) 関数とは 目的の計算をするためにあらかじめ用意されている数式のこと (2) 計算式の入力 (合計・平均・最大・最小) [演習あり] 四則計算 (+・-・*・/) を使った計算や、関数 (SUM・AVERAGE・MAX・MIN関数) など基礎的な関数の確認 (3) 絶対参照と相対参照 [演習あり] どのような場合に相対参照と絶対参照が必要か確認	1.0
	2	関数の実務活用	(1) 論理関数 (IF・AND・OR関数等) [演習あり] 論理和や論理積を使った例題や論理和と論理積が複合した場合の設定方法 (2) 検索関数 (VLOOKUP関数等) [演習あり] VLOOKUP・HLOOKUP関数を用いて、別表や別シートに作成したデータを参照する設定方法 (3) 情報関数 (PHONETIC関数) [演習あり] 振り仮名の詳細設定 (コマンドボタンからの変更も含む) (4) その他の関数 (互換関数等) [演習あり] RANK、EQ関数 (Excel 2010以降) と RANK関数 (Excel 2007まで) で設定の注意を確認 (下位互換の考え方)	3.0
	3	生成AIの活用	(1) 生成AIとは 人間がゼロから創作するように文章・画像・音声・動画などの新しいコンテンツを自動生成できる人工知能のこと (2) 表計算ソフトでの活用シーン [演習あり] Copilotにcsv形式のデータを渡し、プロンプトでグラフを作成するように実行し、結果を個々で確認する (3) 守るべき倫理・安全性・透明性・責任等 プライバシー保護、著作権・知的財産権の尊重、バイアス監視、人間による監督、規制・法令遵守	2.0
			合計時間	6.0

カリキュラム作成のポイント	※訓練当日の進行はカリキュラムに記載されている順番と異なる場合があります。 職業訓練を実施している当センターの経験から、必要とされる表計算ソフトの内容は多岐に渡り、個別対応は難しいことから、様々な関数に対応したデータを提示し、使用方法を理解していただくことで、各会社において、ご自身の業務に合う形で関数を応用・活用していただく内容としました。 また、昨今の生成AI活用の高まりから、無料で利用できる範疇で、生成AI (Copilot in Excel) を使用し、グラフを作成していただく演習を通じて、今後の業務にどのように活かしていけるかを、各会社において、ご自身の業務に合う形で、イメージしていただきたい。
---------------	---